

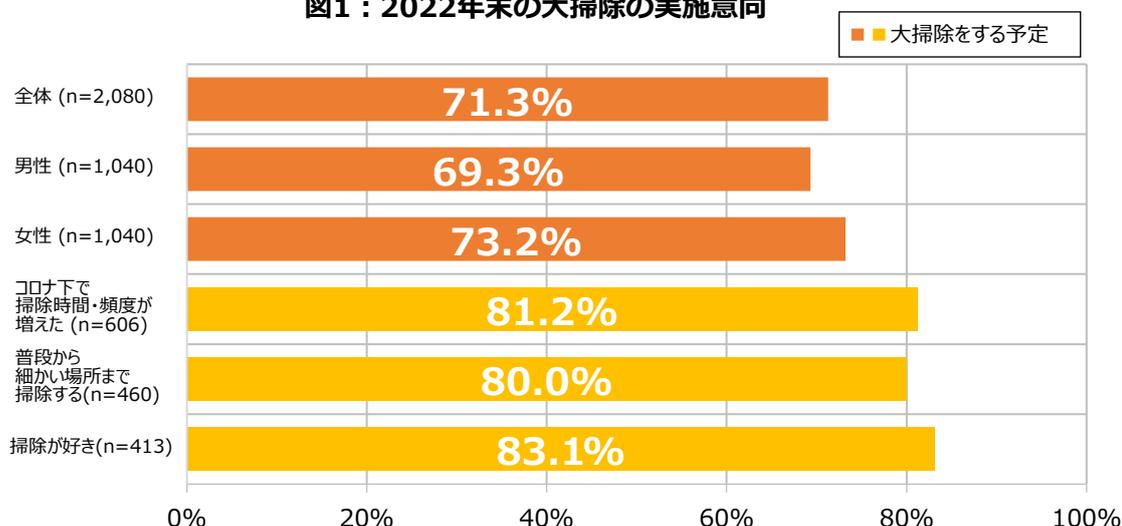
2022年末の大掃除の実施意向と大掃除予定日

- ・2022年末の大掃除は71.3%が実施予定。
- ・コロナ下で普段の掃除時間・頻度が増えた人、普段から細かい場所まで掃除している人、掃除が好きな人ほど大掃除意欲が高い結果に！
- ・大掃除は12月28日(水)から30日(金)に集中する予想。

2022年末は、全体では71.3%が「大掃除をする予定」と回答。例年と同様の水準でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大による影響で“普段の掃除時間・頻度が増えた人”や、“普段から細かい場所まで掃除する人”、“掃除が好きな人”ほど大掃除意欲が高い結果となりました。2021年末の調査結果と同様に、衛生意識の高まりや普段から掃除を前向きに捉えている意識が、大掃除の意向にも表れたものだと思います。

また、2022年末の大掃除予定を聞いたところ、「12月29日(木)」(27.8%)が最も多く、次いで「12月30日(金)」(27.3%)、「12月28日(水)」(20.7%)が挙げられました。今年も例年と同じく、大晦日直前に集中することが予想されます。掃除場所の計画を立てたり洗剤・用具を準備しておくなど、効率よく実施できる事前準備をしておきましょう。

図1：2022年末の大掃除の実施意向



＜参考＞
過去3年の大掃除実施率

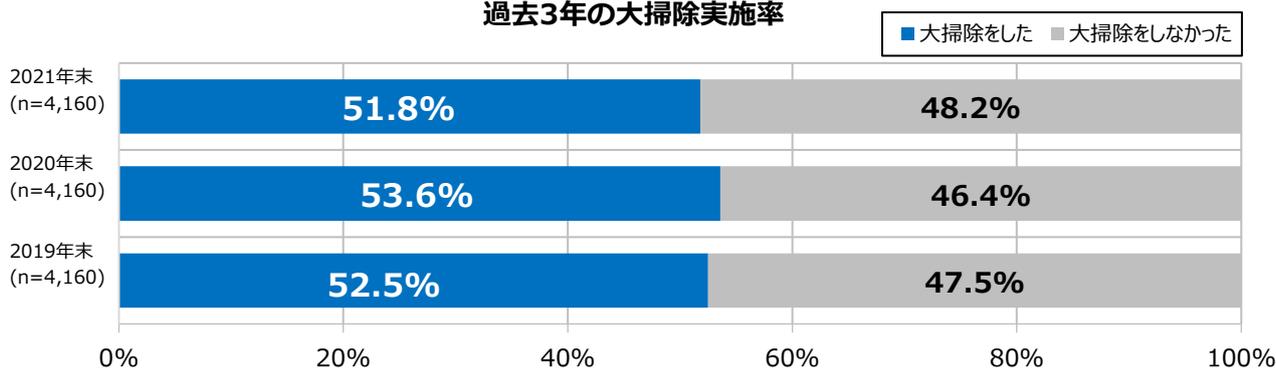


図2：2022年末の大掃除の実施予定日（複数回答あり）

1位	12月29日(木)	27.8%
2位	12月30日(金)	27.3%
3位	12月28日(水)	20.7%
4位	12月18日(日)	14.0%
5位	12月27日(火)	13.5%

(大掃除する予定の人 n=1,482)

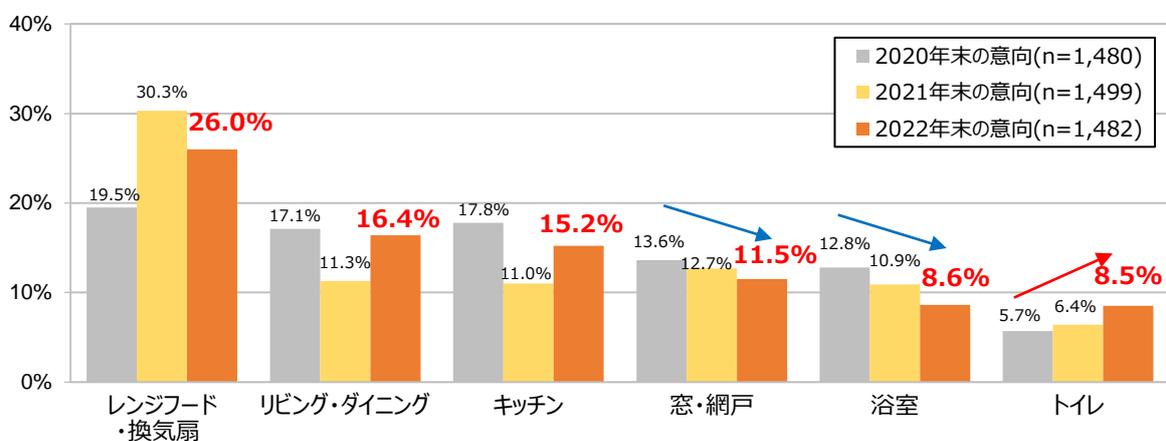
最もキレイにしたい場所と、今回の大掃除の取り組み方

- ・最もキレイにしたい場所は、13年連続で大掃除で苦戦する場所1位の「レンジフード・換気扇」。
- ・大掃除の取り組み方は、過半数が「時間にゆとりを持って取り組みたい」と回答。
効率よく大掃除を実施できるよう事前準備をしよう！

2022年末の大掃除で最もキレイにしたい場所は、当社の調査で13年連続で最も苦戦した場所に挙げられている「レンジフード・換気扇」が1位でした。2021年と比較するとやや減少しましたが、2020年と比較すると増加しています。また「トイレ」は、“感染症予防のため清潔にしておきたい”などの理由から2020年末の大掃除でコロナ下の大掃除で最も注力して掃除した場所の1位に挙げられ、この3年で増加傾向です。一方「窓・網戸」、「浴室」は減少傾向でした。

最後に、今回の大掃除をどのように取り組みたいか聞いたところ、1位には「時間にゆとりを持って取り組みたい」(52.4%)が、2位には「普段は掃除しない場所を掃除したい」(42.6%)、3位には「手間や時間をかけずに掃除したい」(37.0%)が挙げられました。過去の掃除実態調査の結果をしてみると、事前の意欲は高いけれど実際には時間が取れずに理想通りの大掃除が実施できなかった方も多いようです。ぜひ早めに掃除場所の計画や分担、洗剤や掃除用具を予め用意しておくなど、大晦日直前の数日でも効率よく掃除できる事前準備をしておきましょう。

図3：2022年末の大掃除で最もキレイにしたい場所(上位6カ所)



<参考：2020年末の大掃除実態調査より>
コロナ下で注力して大掃除した場所(上位6カ所)

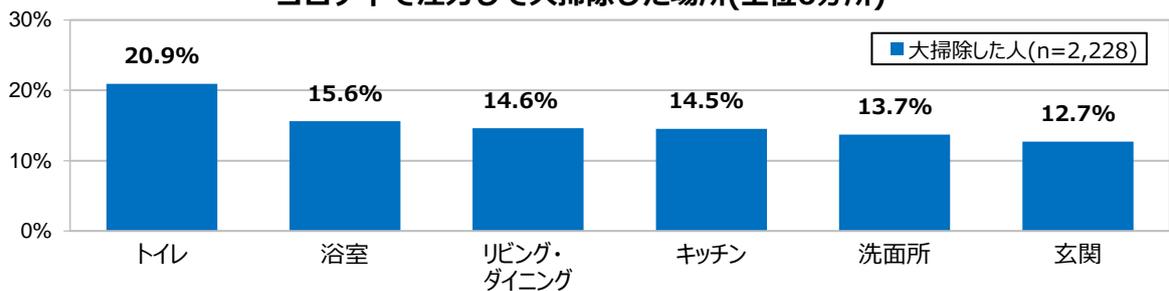


図4：2022年末の大掃除をどのように取り組みたいか

